

緑の風 FAX版



NO. 79 2021年12月7日 JR東労組

JR 東労組ホームページ

22春闘へ向けて 職場討議資料 発行!

年末手当のたたかいを総括し
私たちの課題を明確にしよう

社友会は団体交渉が出来ない!働く者の労働条件を守る。
22春闘へ向け、今こそ組織強化・拡大を実現しよう

I 22春闘の「危機感」を一致しよう!

2021年度年末手当のたたかいは、赤字・コロナ禍において「過去最高の働き度」で、単体決算の対前年の運輸収入が780億円も増収の中、「利益をあげていない会社」「2期連続の赤字」という理由で「過去最低の夏季・年末手当」になりました。このような「働く者の現実と声を第一としない経営姿勢」では、22春闘はさらに厳しい会社回答が予測されます。それは、過期の「赤字」は確定しているからです。22春闘において、「ペア0」「定昇カット2」という21春闘の回答を行った経営姿勢に対する「危機感」を一致することが重要です。



働く者の現実と声を第一としない経営姿勢に立ち向かうため、組合員と共にJR東労組の強化・拡大に決起する11・17集会

II 年末手当のたたかいを総括しよう!

年末手当のたたかいは、働く者の現実と声を第一としない経営姿勢に立ち向かうため、組合員と共にJR東労組の強化・拡大に決起する11・17集会... (text continues with details about the wage dispute and the union's stance)

22春闘の「危機感」を一致しよう!
「賃上げを求める根拠」を一致しよう!

組合員と共に社友会からの組織拡大を實踐しよう!

経営陣 役員報酬(23名) 8億1200万円
株主配当金 約572億円
株主総会
取締役会
監査役会
社友会
労働組合

経費 2879億円
減価償却費 2957億円
その他 4057億円
・海外委託費
・広告宣伝費
・物品費 etc

純資産(内部留保) 1兆8000億円
この間、労働者には十分な支払い能力は充分に発揮し、2春闘要求を実現する
社友会・未加入者
の組織拡大が必要!

社友会
・金額は妥当
・ありがたい

組合員と「危機感」「賃上げを求める根拠」を一致し
組合員と共に社友会からの組織拡大を實踐しよう!

全組合員で読み合わせを行い、 22春闘へ向けて実践しよう!